

クマのすむ 豊かな森を 未来へ

実りいっぱいの森づくり

2018年

3.24^土

参加費無料・要申し込み

[会場] リードあしや 会議室C・D

〒659-0065 芦屋市 公光町 5番8号
阪神芦屋駅から北へ徒歩3分、
JR芦屋駅・阪急芦屋川駅から徒歩10分

[時間] 13:00 ~ 15:00

ご来場の方に、特製ファイルプレゼント♪

日本の「奥山」は、今や大荒廃。行き場のない野生動物
たちが里に降りて来て、問題となっています。
動物たちと、かれらが造る豊かな森を残さなければ、
私たち人間もまた、生き残れません。
そんな日本の未来を憂い、中学生が立ち上がりました。
——「熊」から始まった、日本の「森」を守る大運動
の軌跡を辿り、これからの日本について考えましょう。

講師

森山 まり子

日本熊森協会 会長
1948年兵庫県尼崎市生まれ。
2003年春までの31年間、公立
小・中学校理科教師。
絶滅寸前だったツキノワグマの
保護をきっかけに、自然豊かな
森を子孫に残すため、奔走中。



主催



一般財団法人 日本熊森協会

〒662-0042 兵庫県 西宮市 分銅町1-4
(受付: 10時~18時 日・水・祝日は休み)

申込み先

会場設営のため、できるだけ前日までをお願いします

☎ 0798-22-4190

FAX 0798-22-4196

✉ contact@kumamori.org

